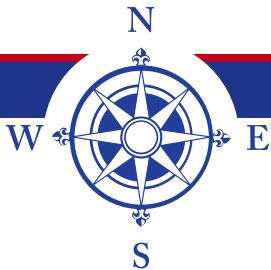


KANDAI

■関大ニュース



NEWS

グリーンエレクトロニクス工学科の新設と 外国語学部定員増が決定

2026年4月、システム理工学部に「グリーンエレクトロニクス工学科」を開設する。入学定員は62名。

本学科の特色は、半導体の設計、製造、応用を「環境」の視点を踏まえて体系的に学べる点。「デバイス物性」「装置・加工・計測・制御」「アナログ・デジタル集積回路」「数値計算・情報」の4分野と、それらを横断した環境調和型エレクトロニクスについて学修し、クリーンルームでの実験やプログラミング実習、企業と連携したプロジェクト学習を通じて実践力を養う。

また、外国語学部の入学定員を165名から185名に増加することが決定し、2026年度入学生から適用する。

体育会サッカー部から新Jリーガーが誕生

2026年シーズンより、体育会サッカー部の山田和季さん(社会学部4年次生)がJリーグ・ザスパ群馬に、三木仁太さん(政策創造学部4年次生)が藤枝MYFCに、27年シーズンより、桑原航太さん(社会学部3年次生)がジュビロ磐田に入団することが内定した。



▲(左から)三木さん、山田さん、桑原さん

山田さんのポジションはゴールキーパー。優れたセービング力とキック力を併せ持ち、ピッチ内外でチームを牽引する。三木さんはミッドフィルダーとして攻撃では圧倒的なキープ力とパスセンスを誇り、守備では即座に相手の攻撃の芽を摘む。桑原さんはディフェンダー。強靱なフィジカルとスピードでどんな相手にも恐れずチームのために走り続ける。

学生デザインの「関大コロロ」第2弾が登場



関西大学は、2024年に続きUHA味覚糖株式会社と連携し、学術研究会マス・コミュニケーション学研究部の学生がデザインした限定グミ「関大コロロ」第2弾を各キャンパス内の売店で発売した。

学生間の会話のきっかけを創出し、楽しいキャンパスライフを応援する本企画。今年は「コロロでコロロ 近づけよ!」をテーマに、パッケージ裏面にメッセージ記入欄を設け、より“贈りたくなる”仕様に進化させた。新パッケージは2種類あり、食べる楽しさだけでなく、コミュニケーションを通じてつながりを感じられる温かな体験を提供する。

FISUワールド ユニバーシティゲームズ 体育会テニス部の山口花音さんと 同陸上競技部の前田彩花さんが優勝!



▲体育会テニス部・山口さん(右)

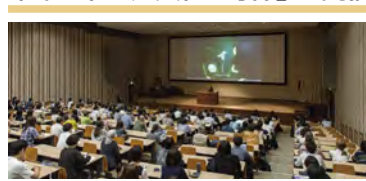


▲陸上競技部・前田さん(右から2番目)

7月16日～27日、ドイツにて開催された大学生のオリンピック「FISUワールドユニバーシティゲームズ2025」に、体育会テニス部の山口花音さん(経済学部4年次生)と同陸上競技部の前田彩花さん(商学部3年次生)が日本代表として出場した。

2人は大会前の7日、千里山キャンパスで開催された壮行会で高橋学長や学生たちから激励を受け、山口さんは女子ダブルスと女子団体で、前田さんは女子ハーフマラソン団体で、それぞれ金メダルを獲得する快挙を成し遂げた。

落合陽一客員教授による講演会 「デジタルネイチャーと万博：計算機自然が拓く 未来の社会・文化・身体」を開催



落合陽一客員教授

6月12日、千里山キャンパスで本学客員教授の落合陽一氏による講演会を開催した。

当日は対面・オンライン合わせて約400人が聴講。大阪・関西万博で落合氏がプロデュースした人気パビリオン「null(ヌル)」の紹介、万博の意義、人類の未来など多岐にわたる話題に参加者は聞き入った。

落合氏はパビリオン建設の過程を映像で紹介するとともに、「この時代に世界中の人々が集い、未来社会について議論を交わす機会は極めて重要」と万博の意義を強調。また、AIが生み出す未来について「音楽でも漫画でも自分が求めるものをつくることができる。例えば漫画家と読者と編集者の区別がなくなるとは。ただそれを無限に生み出せるとしたら、今度は選ぶという問題が出てくる。知的生産というのは“生成されたものの選び方”が重要になってくる」と一つの未来像を予測した。

●「関大キャラ総選挙」を開催

「関大キャラ総選挙(共催：関西大学教育後援会・関西大学校友会)」を10月1日(水)から開催します。投票は特設ウェブサイトにて受け付けます。

投票結果は11月4日(火)の「第48回関西大学統一学園祭」最終日に発表予定です。ぜひ、あなたのお気に入りのキャラクターに一票を投じてください。

10月1日
サイト公開予定!



KANSAI UNIVERSITY SOCIAL MEDIA

